

泣かぬ猫はねずみを取る The cat that does not cry catches mice



NKKS 自慢と喜び の瞬間 印日文化祭 2018年

左～右：弔賀：総領事、アッサム州のビフ・ダンス、アニメのお嫁、昔の生徒と一緒にニガム先生

4月5日コルカタ出版の新聞
“Times of India” (Calcutta Times) のNKKS文化祭の記載を是非見て下さい！

日本語の学習者へ

時代が変わり世界は広大な海の中にある遠くのばらばらになった島々ではない。私たちは現在、世界全体が相互に結びついて一体化した世代に住んでいる。グローバル化と国際化のおかげだ。私達の過去の世代の人にとって圧倒的に思われたことは、今私たちにとっては容易に利用可能だ。

私は約10年間日本語と日本の文化に関連していて、日本語の業界がいかに速く成長しているかを見てきた。日本語学習者にとって良いことの一つは、仕事や教育やいろんな分野で様々な機会があることだ。多くの日本企業がインドにやって来てビジネスを起しているため、日本語の翻訳者や通訳者の需要が増えている。

趣味として又日本語のアニメが好きで日本語を習い始めた人々にとってこれは素晴らしいニュースだ。私達の多くは日本語を使って仕事が出来るということを知らなかったが、今はそれも可能だ。

近年、IT、医療、教育などの業界では、日本人の顧客や企業顧客に対応できるバイリンガルの専門家を求めている。将来、より多くのバイ

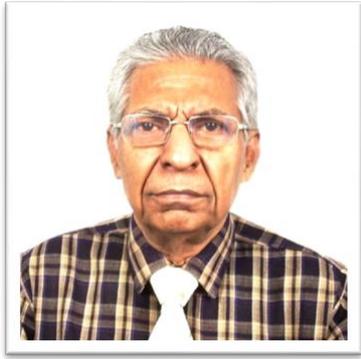
リンガルの人を生み出すために、インドの日本大使館と総領事館は、日本と日本語の学習を促進するために多くの肯定的な措置を講じてきた。

私が今住んでいるベンガルルの街にも多くの人々が日本語に興味を持っている。ベンガルルの日本総領事館は、コスプレイベントを開催し支援することにより、日本のアニメやマンガの熱狂者を後押しする努力をしているようだ。文化交流のもう一つの大きな場は、「日本ハッパ」と呼ばれるインド・日本の文化的イベントだ。このイベントでは毎年インド人や日本人が行うパフォーマンスを見ることができる。マンガグッズや本等日本の商品を売る売店もあり、本格的な日本料理を味わうこともできる。

もしある国の言葉を習おうと思ったら、その国について興味をもちその住民との交流を可能な限りする必要があると私は信じている。日本や日本の祭り、日本文化や伝統について学んで下さい。それを通じて日本語が上手になる。言語は数式ではなく、時間の経過とともに得られる知識だ。

ラニタ サハ

プロバト クマール ミトラ氏とのインタビュー



70 代のプロバト クマール ミトラ氏は建築家、計画者、承認された評価者など、さまざまなエンジニアリング開発サービスを運営されているエンジニアリングコンサルティング会社の社長である。活気に満ちた活発な 78 歳のこのチャータードエンジニア M.L. Struct E (London) F.I.V. (インド) は多彩なキャリアをお持ちで、1983 年に日本語を学び始められた。変化に富んだ人生を歩んだミトラ氏はプロジェクトの関係で、ヨーロッパ、アメリカ、日本、バングラデシュ、エチオピア、ザンビアなど、多くの国々に行かれた。バングラデシュでは 3 件のプロジェクトに参加して、イギリスの東北部でも長い時間過ごされた。インドでは、パンジャブ州、南インド、グジャラート州、アッサム州等で仕事をされた。エンジニアとしていくつか挙げるとコルカタ市公社、コルカタ高等裁判所、税務署、ナショナル保険会社、世界銀行等のパネル・メンバーだ。

南コルカタの彼のお住いでインタビューをした。彼は、インドの厚生福祉大臣のモホシーナキドワイ夫人とデリーのテレビに出演した経験について話してくれた。

日本語を習われたのは一年半だけだったけど今でも日本語の言葉のいくつかを覚えておられる。漢字は大変難しかったと言われた。

インタビューの抜粋：

Q: いつ日本語を習い始められましたか。

A: 1983 年、日本の新三國機械工業株式会社の社長が訪印されました。M 副社長も同行していました。私は自分の仕事で彼らとコミュニケーションを取らなければなりません。それから私は日本語に興味を持ち始めました。NKK の元会長であるスタモエ・ビスワス博士は私の同級生でした。ニガム・和子先生は RKM の日本語教師でした。私は NKK にも入会しました。

Q: ご自分のコンサルタント会社も立ち上げられましたね。

A: はい。それは 1968 年でした。その時はとても活発な生活をしていましたが、今は齢のせいペースを落としました。

Q: ミトラさんの芸術作品を見せていただきましたが、それは趣味でしょうか。

A: そうでもありません。実は私の趣味は世界中を旅行することです。また文を書くことも別の娯楽活動です。私は短編小説を書き雑誌に掲載しました。

Q: すごいですね！本も出版されましたか。

A: いいえ。しかし、ヨーロッパの UNO フェローと米国の WHU フェローの両方の博士号を持つ私の亡くなった妻は、世界的に高く評価された詩集を出版しました。

Q: 残念なことに、1995 年奥様はお亡くなりになりましたね。

A: 私はアメリカからインドに帰る途中に、一度大阪に一週間滞在しました。私達は日本の友人の S 家族に歓迎され、彼らのおもてなしに魅了されました。

Q: 4 回も訪日されましたね

A: はい。初めは 1984 年に 7 日間、2 回目は大阪の S 氏の招待で水の逆浸透/限外濾過、電気塗装、乾燥などに使用される LPG システムのプロセスの研究と観察に行きました。1985 年に私は工業設計のプロセスの訓練のために再び 1 ヶ月間日本に行きました。1995 年に仕事と観光でまた招待されました。実はこの招待はその年に妻が亡くなり精神的に落ち込んでいた私を慰める目的でした。その後一回また 1997 年に仕事で訪日しました。

Q: 日本についての印象は？

A: 美しく清潔な国で規律が良い、先進国です。私は大阪で科学者に出会いました。彼は「日本はインドから哲学と米国から技術を取り入れました。それらの基本にもどるのではなく、その状態に達した所から自分達の研究を開始し、その精度を高めます」とおっしゃった。それこそ日本です！

Q: 思い出深い経験がありますか。

A: 沢山あります。今でも S 氏と彼の家族との別れの感動的な瞬間を大切にしています。彼の娘さんや奥さんやお母さんが一緒に私達を真心を込めて見送って下さり別れの挨拶をされました。車が動き始めたとき、振り返ってみると S さんのお母さんは車の後ろを走りながら私達に手を振っておられました。今でも忘れられない瞬間です！

アロークバス

桃山学院大学と上智大学の学生達との会話



2月25日の夕方はコルカタの日本語の学生にとって、とても面白くて学ぶことが沢山ありました。サラトサミティで行われたこの会話のセッションに大阪と東京から大勢の日本人の学生が来られました。これは日本語会話協会が計画した夕べです。

私達は6時頃会場に集まり、日本から来られた友達に挨拶をしました。いくつかのグループを作って私達もそのグループに入り会話が始まりました。この会話のセッションを面白くするために、半時間の後グループのメンバーを替えました。それは知らない日本人の友達を知るためでした。この日に出席したのはRKMやオカクラバワンやI J L S Sの日本語の学生でみんな多くの知識を得ることが出来、その上とても興味がある国の友達が出来ました。

知りたいことがいろいろありました。たとえば日本の生活、趣味、将来の計画、日本に行く機会とそこで仕事をする事などでした。この中で日本で仕事をする事はこの晩の一番重要な話題でした。私を入れて何人かの学生はアニメと文学と美術についての好みと興味を教えるためにうずうずしていました。彼達が言ったのは、いつでも誰にでも新しいことを教えられます。このセッションでインド人の日本語の学生達はいくつかの新しい漢字と言葉を習いました。「バレルチャイ」が

来た時それはどんな物かを日本人の友達に教えるために待っていました。また「シンガラ」と「サンデシュ」についても遠慮なく詳しく長い話しをしてしまいました。みんなとてもおいしく食べられました。それから私達は習っている日本語のおもしろさと好奇心について聞かれました。

私達はメールアドレスを交換して、インスタグラムで連絡する予定も作り、この素晴らしい思い出の写真を沢山とることも忘れませんでした。

このような素晴らしい会話のセッションを作って下さった先生がたに感謝します。私達の心は充実しただけではなく、新しい友人ができて日本についてもっと興味深くなりました。このセッションは日本語を習うためにおもしろい方法を教えました。

トリネトラ パル



ソントウ
さんと
ピンキさん、
ご結婚
おめでとう
ございます!

5月・6月のプログラム

- ◆ レクチャー: 2018年5月12日
クスブーさんより
ニガム 先生のお宅 午後5時
- ◆ NKKの総会: 2018年6月23日
サラット サミティで 午後6時

日本語クイズ
準備をし始めて下さい!
日本の国、その文化と人々をよく解る
ように
22回目の印日学生会議
に参加して下さい。
連絡先: ニガム先生、ルマ先生、
ジャヤンタさん

日本語クロスワード
(5月 - 6月)

1	2	3	4	5	6
7					
	8				
9			10		11
		12		13	
14					

ACROSS

- 1) Impudent
- 7) Bullet train
- 8) Toxicity
- 9) To boil
- 10) Opportunity
- 13) Moon
- 14) Flower arrangement

DOWN

- 1) Legs
- 2) Buying books not reading them
- 3) Price
- 4) Fully occupied
- 5) Private life
- 6) Rhyme
- 9) Expensive
- 11) To live

モハシユウエータ バス ムカルジー

(3月-4月)

日本語のクロスワードの答え

1	2	3	4	5
う	ら	や	ま	し
6	く	る		7
つ				は
8	だ		9	ん
く			く	じ
10	い	11	さ	き
し		れ		
い		12	か	13
		き		と
	14	し	り	さ
	は			る

綴り換え-54

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで答えを見つけましょう。

このことわざは？



1. しょっぴ (Together)

○	○		
---	---	--	--

2. うどいす (Water supply)

○			
---	--	--	--

3. つさかん (Observation)

	○	○	
--	---	---	--

4. かたさか (Way of writing)

	○		
--	---	--	--

5. ばとこちやく (Tongue twister)

○	○					
---	---	--	--	--	--	--

6. じょうみ (Family name)

○			
---	--	--	--

シヨントウ デブナート

綴り換えの答え-53

- 1. かいえん
- 2. るすばんでんわ
- 3. のこったぶん
- 4. はかせ
- 5. えんぜつ
- 6. るすのあいだ

か	え	る	の	こ	は	か	え	る
---	---	---	---	---	---	---	---	---

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター